

Lesson 11 「天平文化と記紀」

～ Logical - 通史理解「日本史探究」疾風 Watabe 塾 ～

【天平文化】

①天平文化の性格

- 奈良時代に発達した、華やかな貴族文化を〔1 **天平文化**〕とよぶ
- 唐文化の影響大…〔2 **シルクロード**〕を伝って西域・インドの文化も流入

【歴史書の編纂と文芸】

①歴史書と地誌

- 712年に〔3 **古事記**〕が完成
→ 天武天皇の命により〔4 **稗田阿礼**〕が誦み習った『**帝紀**』『**旧辞**』の内容（口上）を〔5 **太安万侶**〕が筆録（文章化）
- 720年に〔6 **日本書紀**〕が完成
→〔7 **舍人親王**〕が総裁…中国の正史にならった漢文の**編年体**で執筆
→『**日本書紀**』以降に編纂された**正史**（6つ）の総称～〔8 **六国史**〕
- 713年に政府が諸国に命じて〔9 **風土記**〕を編纂
→ **常陸国・出雲国・播磨国・豊後国・肥前国**が残存
… 完本は〔10 **出雲国 風土記**〕のみ

②文芸

- 8世紀後半までの〔11 **和歌**〕を約4,500首＝〔12 **万葉集**〕
→ 編者とされる**大伴家持**や**山部赤人**・**山上憶良**・**大伴旅人**らの歌を収録
→〔13 **万葉仮名**〕が用いられ、**東歌**・**防人歌**などの民衆の歌も収録
- 751年に漢詩集である〔14 **懷風藻**〕が成立
→ **吉備真備**・〔15 **淡海三船**〕・**石上宅嗣**ら、文人が活躍
< 芸亭で知られる >

【奈良仏教】

①国家仏教の展開

- 〔16 **鎮護国家 思想**〕のもと、
諸国に〔17 **国分寺**・**国分尼寺**〕を建立
→ 仏教教理研究が進展し、〔18 **南都六宗**〕が形成される
【 **三論宗**・**成実宗**・**法相宗**・**俱舎宗**・**華嚴宗**・**律宗** 】
- 唐から渡来した〔19 **鑑真**〕が戒律を伝え、
〔20 **唐招提寺**〕を創建

②民衆と仏教

- 〔21 **行基**〕は政府に弾圧されながらも社会事業を展開し、民衆に布教
- 光明皇后が〔22 **悲田院**・**施薬院**〕を設置…貧民/弱者救済策

【美術と工芸】

①天平期の仏像

- 〔23 **塑像**〕：木の芯の上に粘土をかぶせてつくった像
→ 東大寺戒壇院**四天王像**、同法華堂日光・月光菩薩像、同執金剛神像など
- 〔24 **乾漆像**〕：粘土や木の原型に麻布をはり、漆で仕上げたもの
→ 東大寺法華堂**不空羼索観音像**、興福寺十大弟子・八部衆像、
唐招提寺〔25 **鑑真和上像**〕、唐招提寺金堂盧遮那仏像など

②天平期の建築・絵画・工芸

- 建築：東大寺法華堂・**唐招提寺金堂**・唐招提寺講堂など
- 絵画：薬師寺〔26 **吉祥天女像**〕
東大寺正倉院の〔27 **鳥毛立女屏風**〕など
- 工芸：称徳天皇がつくらせた〔28 **百万塔陀羅尼**〕など

③正倉院の宝物

- 聖武天皇の死後、その遺品は光明皇后により〔29 **東大寺**〕に寄進
→ その宝物は〔30 **正倉院**〕に保管され現在まで伝わる
- 宝物の多くは唐や新羅からの伝来品
→ インド・ペルシア・東ローマにいたる文化的交流を示す

Q 1 『古事記』『日本書紀』などの書物は何のために編纂されたのだろうか？

A ⇨ 古代神話から連続する歴史を形にすることで、天皇による支配の正当性や、国家意識を高める目的があった。

Q 2 天平文化の国際性にはどのような背景があるのだろうか？

A ⇨ 天平文化に影響を与えた唐の都「長安」は、西域・インドなどの異文化が流入する国際色豊かな都市であった。